

# 大江校だより

「チャレンジ」と「関わり」を楽しみ、「自己決定」する子どもを育てる

令和元年7月26日（金）  
山形県立楯岡特別支援学校大江校  
第5号 文責 教頭（中村）

## 地域の皆さんとの学習より（中学部）

7月5日、読み聞かせサークル「糸ぐるま」の皆さんをお招きし、「お話の会」を行いました。

大きな絵を見ながらの読み聞かせのほか、ペープサート（紙人形劇）やエプロンシアターなどもあり、生徒たちはお話の世界に引き込まれていきました。



7月9日、「青苧復活夢見隊」の皆さんの畑に行きました。成長した青苧を見学したあと、茎から皮をはく作業を体験しました。皆さんとお話したり、作業の様子をよく見たりしながら、活動しました。

生徒たちはおみやげに青苧の茎や皮をいただいて、大事に持ち帰ってきました。



## ALTの先生との学習より(高等部)



7月23日、ジョージア先生と一緒に、英語のゲームをしたり体育をしたりしました。体育のあと、感謝の気持ちを込めてプレゼントを渡しました。(プレゼントは、作業製品の詰め合わせです。)

ジョージア先生との学習は、今回最後となります。先生には、英語はもちろん、「気持ちや言葉が通じる楽しさ」や「外国の生活」など、たくさんのことを教えていただきました。

ジョージア先生、2年間ありがとうございました。(2学期からは、新しい先生が担当します。)



### 御家庭の皆様へ

早いもので、1学期の生活が終わろうとしています。御家庭の皆様には、日頃より学校教育に御理解と御協力をいただき、ありがとうございます。

さて、7月29日(月)から8月20日(火)まで夏季休業となります。生徒にとって、夏休みは、普段なかなかできないことにじっくり取り組めるよい機会になります。また、家族や地域の一員として、自分の役割を果たす絶好の機会にもなります。ぜひいろいろなことにチャレンジしてほしいと願っています。

その反面、夏休みには危ない場面もあります。例えば、熱中症、交通事故や水の事故など「生命にかかわること」や、ゲームや携帯電話、インターネット、金銭貸借による「人間関係のトラブル」など…。様々な危険が、身近なところに潜んでいます。

学校では、各学級で「夏休みのくらし」や「ほけんだより」を読み合わせ、安全な生活や友達付き合いについて指導をしたところです。

御家庭でも「家庭のルール」を決め、約束を守って生活できるよう、お願いします。

「安全な行動」や「望ましい人間関係」は、自分を律すること(自律)を積み重ね、体得していきます。「自律」は「自立する力」につながります。

休み明け、一段と成長した生徒たちに会えるのを楽しみにしています。  
皆様、よい夏休みをお過ごしください。2学期もよろしくお願いたします。

